



「PFC-FD療法」による

新しい関節療法を

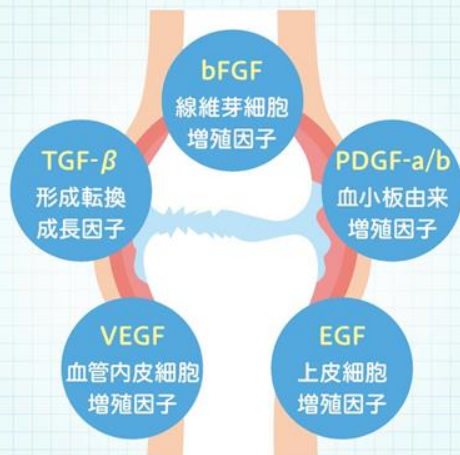
ご存知ですか？



「PFC-FD療法」では、成長因子をひざに注入

成長因子により「膝のいたみ」の緩和を目指す治療です

「PFC-FD」に含まれる成長因子



成長因子の主な働き

- ・ 抗炎症作用
- ・ 修復促進
- ・ コラーゲン産生



成長因子は自分の血液から抽出

STEP-1



関節の痛みや違和感の程度、
これまでに行ってきた
治療についてお伺いします。

STEP-2



自己血液約50mLを採取し、
再生医療センターに送り、
検査・加工します。

STEP-3



次回来院時、
関節に血小板由来の
成長因子を注射します。

※この治療は自由診療(保険適用外治療)です。詳しくは医師または受付にご相談ください。

「PFC-FD療法」についてよくあるご質問

Q 手術は必要ですか？

A ひざの関節内に注射器を使って注入します。手術の必要はありません。

Q 入院の必要はありますか？

A 入院は不要です。外来診療で受けることができます。

Q 副作用はありますか？

A ご自身の血液から抽出した成分を注入するため、
重い副作用は少ないと考えられています。

※この治療は自由診療(保険適用外治療)です。詳しくは医師または受付にご相談ください。

新たな治療として再生医療が選択肢に

治療ニーズイメージ

